1 号外 (平成 26 年11 月発行)	ひびき新聞	たばた裕明後援会討議資料
<image/>		
戦略を軌道に乗せるための政策を打ち 込み、デフレ脱却を目指し戦っており ます。企業の収益を雇用の拡大や所得 の向上につなげ、消費の増加を通じて 更なる景気回復につなげる。「経済の好 循環」なくしてデフレの脱却はありませ ん。私は、与党の一員として、安倍内閣 を支え、日本の成長、そして、ふるさと 富山の発展のため、特に環日本海を取 り巻く地域の成長を取り込み、富山がそ の窓口を務める仕掛けや仕組みづくり に力を注いで参ります。 たばた裕明	でる治律等の ちに関わることができました。今後も、信 度わることができました。今後も、信 なり取り組んで参ります。 かり取り組んで参ります。 かり取り組んで参ります。	皆様へメッセージ 一昨年12月の総選挙において皆様の わ支えにより初当選させていただいて から、はや2年を迎えようとしており ます。日頃より政治活動にご支援とご 協力並びにご理解を賜り厚くお礼申し あげます。 国会においては厚生労働委員会に所 属し、昨年は成立後60年間抜本的な改 革がなかった生活保護法の一部を改正
	元の銀行勤務(平成7~14年)、富山 24年)、衆議院議員(平成24年~) 著、全日本スキー連盟公認スキー正 平成15年4月 平成17年4月 平成21年4月 平成21年4月 平成23年4月	 富山市議会議員選挙 初当選 4,582 票 富山市議会議員選挙 2 期目 当選 4,655 票 富山市議会議員選挙 3 期目 当選 4,750 票 富山県議会議員選挙 初当選 9,551 票

